



# 日耳鼻医会

## FAXニュース

平成26年11月12日発行 第220号

### ◎平成26年度医会長協議会案内

下記の通り平成26年度医会長協議会を開催致しますので関係者のご出席をお願い致します。

【日時】平成26年11月30日(日)午後0時半～

【場所】ベルサール八重洲(東京駅近く)

(中央区八重洲1-3-7八重洲ファーストフィナンシャルビル2F・3F)

#### 【会次第】

第1部 講演 午後0時30分～午後1時30分

講師 武見敬三先生(参議院議員・日耳鼻医会顧問)

演題 「日本の医療の将来」(仮題)

第2部 医会長協議会 午後1時45分～午後3時30分

#### 【議題】

##### 報告事項

1. 活動報告(平成25年12月～平成26年11月分)

2. 2014年第39回臨床家フォーラム報告

3. 2015年第40回臨床家フォーラム進捗状況

4. 平成26年度公立学校レセプト調査中間報告 他協議事項(フリーディスカッション)

1. 日耳鼻医会の存在意義と今後の活動のあり方について

2. その他

第3部 懇親会 午後3時40分～午後5時

懇親会会費 9,000円

### ◎専門医制度について意見要望を募ります

今期、当会が代表となっている日本臨床分科医会代表者会議の第13回会議が11月25日に日本医師会館で日本眼科医会、日本小児科医会など十数の各科医会の代表が集まって開催されます。日本医師会から専門医制度について各科医会からの意見要望を出して欲しいとの連絡があり、それを中心に討議が行われる予定。従来18領域だった基本領域の専門医資格に、新たに「総合診療専門医」を加えることなどが検討されており「日本専門医機構」が作られています。耳鼻咽喉科医にとっても重要な問題であり、会員からの意見要望を募っています。11月17日までに事務局へご意見をお寄せ下さい。

会議には伊東理事長、鈴木副理事長、中澤副理事長が出席予定です。

### ■安心・安全な提供体制構築を目指すべき

— 総合診療専門医養成で横倉日医会長 —

横倉日医会長は10月25日、横浜市内で開かれた全国医師会勤務医部会連絡協議会で講演し、2017年度から研修が始まる予定の新たな専門医制度における総合診療専門医の養成について、国民にとって安心・安全な医療提供体制の構築を目標にすべきとの考えを示した。

横倉会長は、総合診療専門医が必要と考えられる分野として、1)人口減少地域で医師1人が多くの診療科を担わなければならないケース、2)病院などで特定の臓器や疾患に限定することなく幅広い視野で患者を診る医師が必要となるケース—の2つを挙げた。

#### 【参考】総合診療専門医に期待される役割

主に、地域を支える診療所や病院において、他の領域別専門医、一般の医師、歯科医師、医療や健康に係わるその他職種等と連携して、地域の医療、介護、保健等の様々な分野におけるリーダーシップを発揮しつつ、多様な医療サービス(在宅医療、緩和ケア、高齢者ケア等を含む)を包括的かつ柔軟に提供すること。

総合診療専門医に求められる能力

- 1)患者中心・家族志向の医療を提供する能力
- 2)包括的で継続的、かつ効率的な医療を提供する能力
- 3)地域・コミュニティをケアする能力
- 4)身体的ケアと共に精神的ケアが出来る能力

(総合診療専門医に関する委員会とりまとめ2014/5 より)

### ■「かながわ宣言」発表

日本医師会は10月29日の定例記者会見で、全国医師会勤務医部会連絡協議会・神奈川(10月25日開催)で採択された『かながわ宣言』について発表した。かながわ宣言では、勤務医と地域医師会の協働による地域医療再生を目指し、次の3点を要望・提唱している

- (1)新たな専門医制度では、客観的かつ透明性のある基準を定めて運用し、医療の質の向上に資すること
- (2)専門医研修中の出産育児介護等が、専門医取得に不利にならないよう制度設計を図ること
- (3)地域医療構想(ビジョン)の作成にあたっては、勤務医をはじめとする全ての医師の意見を広く汲取りながら、地域の実情に即した形での『まちづくり』を行っていくこと

### ■シダトレンに関する事務連絡 10月10日

厚労省保険局医療課より、シダトレン(増量期)のレセプト記載方法(請求方法)について、以下のとおり、疑義解釈(事務連絡)が発出された。

(問)シダトレンシダトレン舌下液200JAU/mLボトル(10mL 1瓶)及び2,000JAU/mLボトル(10mL 1瓶)の請求方法はどのようにすればよいか。

(答)本製剤は、増量期の投与にあたって1週間分を1瓶として処方されるものであるため、1瓶あたりの額を用いて薬剤料の点数を算定するとともに、用法等を以下に示す例を参考に記載すること。なお、調剤レセプトの場合は内服用滴剤として請求すること。

【例】※シダトレンシダトレン舌下液200JAU/mLボトル(10mL1瓶)

1瓶 1日1回 7日分 42×1

※シダトレンシダトレン舌下液2,000JAU/mLボトル(10mL 1瓶)

1瓶 1日1回 7日分 101×1

### ■消費税問題、12月上旬までに取りまとめ

自民党の武見敬三参院議員は10月15日、同党議員による「国民医療を守る議員の会」の総会後に記者会見し、控除対象外消費税問題に対する同議連の意見を12月上旬までに取りまとめる意向を示した。2015年度税制改正大綱に反映させたい考え。武見氏は会見で、同議連を代表して「党税制調査会で議論を進める過程で(議連として)しっかりとメッセージを発信する役割を担いたいと思っている」と話した。

またドクターフィーに関連して日本医師会の横倉会長は「ドクターフィーとホスピタルフィーは分離する方向で再調整することが望ましい」との考えを示した。

astellas

経口用セフェム系製剤 【薬価基準収載】  
日本薬局方 セフジニルカプセル、セフジニル細粒

**セフゾン**® 細粒小児用10%  
カプセル 50mg/100mg  
Cefzon®

処方せん医薬品(注記一医師等の処方せんにより使用すること)

■「効能・効果」「用法・用量」「禁忌・原則禁忌を含む使用上の注意」等につきましては、製品添付文書をご参照ください。

製造販売 **アステラス製薬株式会社**  
東京都板橋区蓮根3-17-1  
【資料請求先】本社/東京都中央区日本橋本町2-3-11

発行 (特)日本耳鼻咽喉科医会  
〒104-0031東京都中央区京橋2-11-8全医協連会館5F  
TEL(03)5524-5230 FAX(03)5524-5228  
HP: <http://www.jenti.or.jp> E-mail [jimu@jenti.or.jp](mailto:jimu@jenti.or.jp)  
当会への要望・意見・相談をお寄せ下さい